

平成7年度 第2回 教養講座 報告

期日・場所 7月7日（月）13:30～15:00 リージョンプラザ 文化ホール

演題 「家族のための終活&相続セミナー II」～エンディングノートの書き方～

講師 水兼勇人税理士事務所 水兼 勇人 税理士

内容 昨年に続き、終活カウンセラーでもある水兼先生にお話をいただきました。「終活」とは、人生のエンディングを考えることを通じて“自分”を見つめ“今”をよりよく、自分らしく生きる活動をすることです。また、「もしも」のことがあった場合、残された家族が困らないように自分の葬儀やお墓、財産の円滑な相続を進める計画等を事前準備することです。終活ノートは、法的な効力がないからこそ、自由に自分の正直な気持ちをつづれ、何度も書き直すことで、自分自身を見つめる貴重な時間を作ってくれます。三原市版エンディングノートは、これからの人生を明るく前向きに過ごすための一助になればと作成されました。自分自身に何かあったときに備えて、ご家族が様々な判断や手続を進める際に必要な情報を残すためのノートです。また、生活の備忘録として、そして、これまでの人生を振り返り、これからの人生を考えるきっかけ作りにするものです。水兼先生が丁寧に書き方を説明してくださりました。毎年の誕生日にノートを書いてはいかがでしょうか。（教養講座受講者：約270名）

